

左義長体験

1月9日



三上小学校で左義長が行われるようになったのは、三上小学校同窓会が学校の創立100周年を記念して行ったことがきっかけです。今年は創立125周年を迎え、25年も続く大切な三上小の学校行事になっています。

同窓会を中心とした地域の皆様が昨年末に切り出した60本の竹を組み、6年生と地域の皆様が力を合わせて立てました。

「字が上手になりますように」「みんなが健康でありますように」と三上っ子一人ひとりが願いを込めて、書き初めの作品等をわらや竹の間に入れました。代表児童の点火で勢いよく炎があがり、時折竹が爆ぜる音を聞きながら、子どもと教職員と地域住民みんなで火を囲み、地域の伝統行事「左義長」を楽しみました。



三上小学校地域学校協働活動